

観光と生活

猪苗代-裏磐梯間路線の 持続可能性の向上について

令和2年度 方部出張型政策研究会 Cグループ

北塩原村総務企画課 猪俣学

猪苗代町企画財務課 佐藤聖矢

テクノアカデミー会津観光プロデュース学科 小泉大輔

会津地方振興局市町村支援課 東條玲美

磐梯町政策課 穴澤佳一

磐梯山周辺エリア

北塩原村

磐梯町

猪苗代町



背景

猪苗代線（猪苗代駅-裏磐梯高原駅間）

観光客の輸送（春～秋）

住民の足（通学・通院・買い物など）

猪苗代町



北塩原村



磐梯東都バス

補助



地域公共交通確保維持改善事業

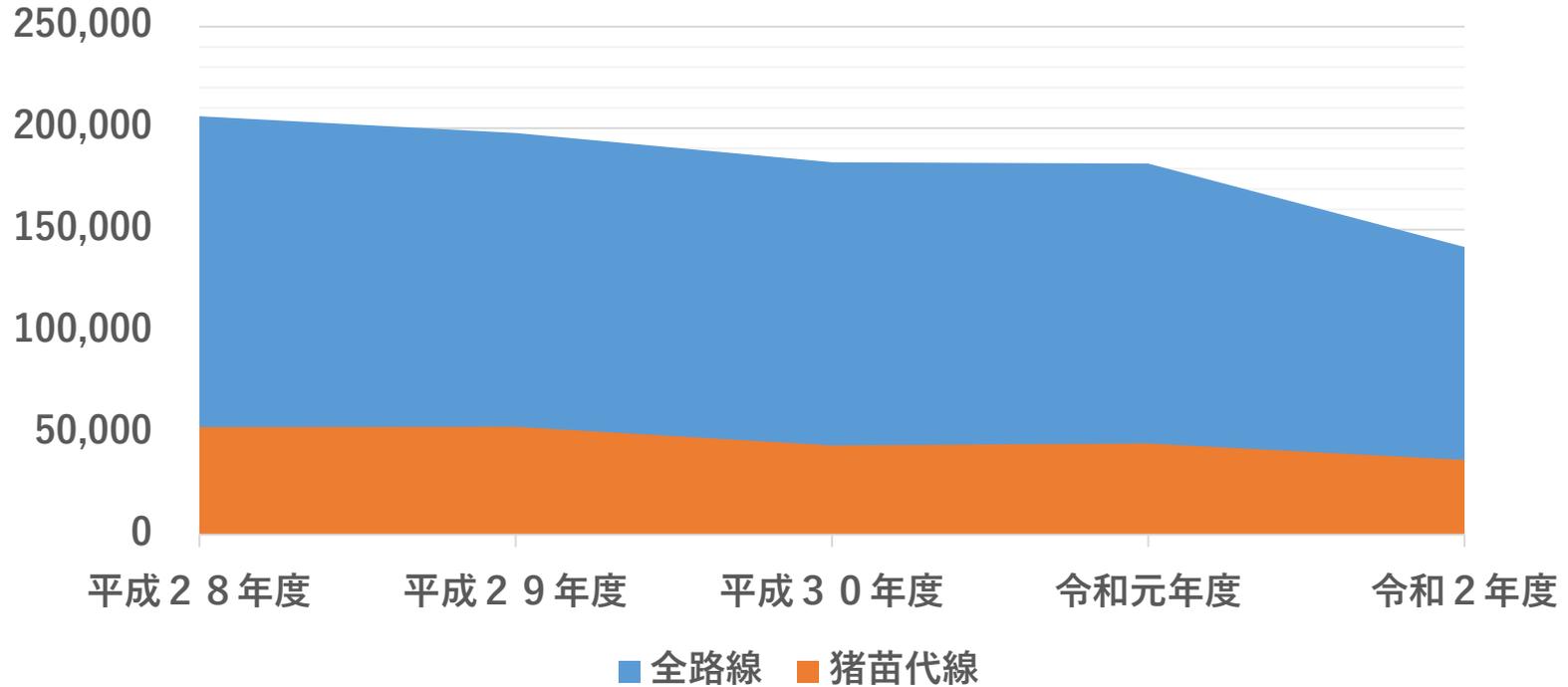


平日のJR猪苗代駅前広場

現状分析

磐梯東都バス 利用者数推移

単位：人

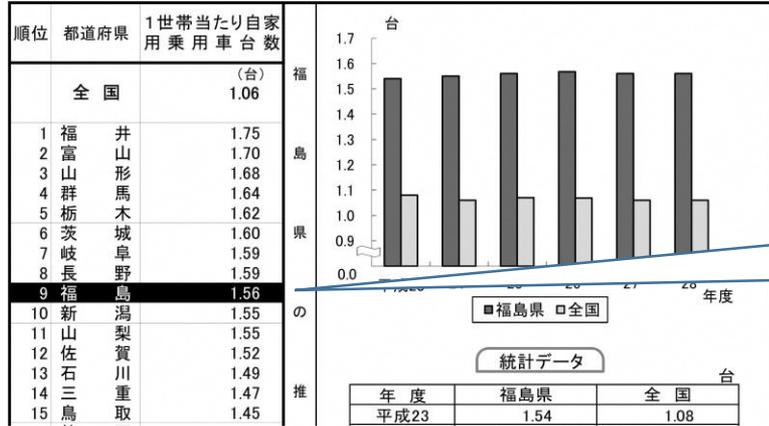


なぜ利用者が伸びないのか？

① 自家用車の普及

居住環境・安全

81 1世帯当たり自家用乗用車台数



福島県は自家用乗用車台数が全国でも多い

福島県内市町村別自動車数調

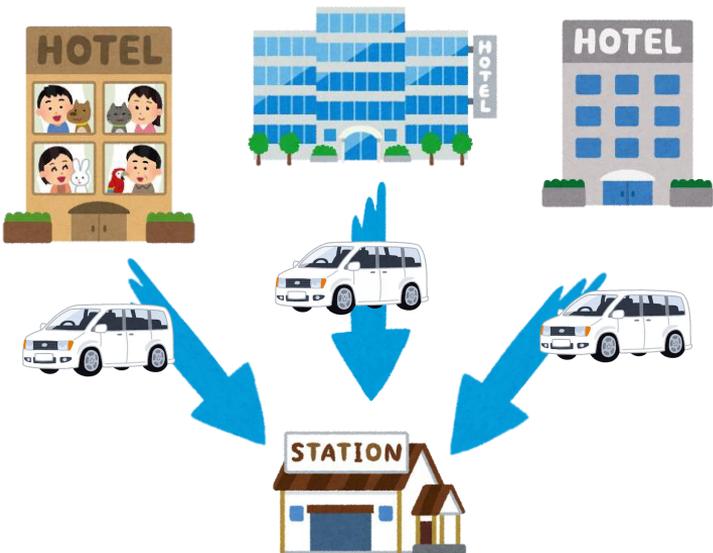
令和2年3月31日
福島運輸支局

	人口（15歳以上）	自動車台数	一人当たり自動車数
福島県平均	1,895,303	1,623,380	0.8565
猪苗代町	15,050	12,990	0.8631
北塩原村	2,750	2,832	1.0298

特に北塩原村では、平均して1人1台以上を所有している計算となる

なぜ利用者数が伸びないのか？

② ホテル送迎 バスの運行



← → 🔄 urabandai-inf.com/?tag=pickup デジタルパンフレット

湖沼の国 裏磐梯 - 裏磐梯観光協会 -

[裏磐梯について](#) [観る・訪れる](#) [体験](#)

[HOME](#) > 駅送迎有

駅送迎有

 **自然に囲まれたお部屋でくつろぎのひとときを。日々の疲れを癒してくれる源泉100%掛け流し天然温泉。客室はツイン、シングル、和室の全12部屋。併設レストランでのお食事どうぞ。 福島県耶麻郡北塩原村檜原 [...]**

禁煙 和室 Wi-Fi 温泉 幼児 ペット 素泊り 一人宿泊 当日予約 送迎 カード

 **湯量豊富な天然温泉。広々とした大浴場にサウナ、ジャグジーで日頃の疲れを癒しお肌もつるつるに♪ 休憩室は50畳の大広間で食事可。(カラオケ完備) 個室もあり、休憩・ご宿泊にどうぞ。 福島県耶麻郡北塩原村檜原字剣ヶ峯 109 [...]**

禁煙 和室 Wi-Fi 温泉 幼児 一人宿泊 当日予約 バイク置場 送迎

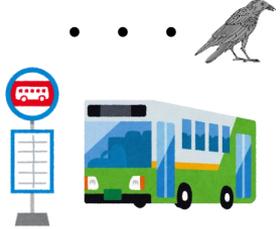
なぜ利用者数が伸びないのか？

③ 目的の不在

デマンド



送迎



自家用車



現地調査 (R2.11.27)

- 裏磐梯内で完結する観光需要がある？
（ホテル～五色沼ハイキングコース等）
- 猪苗代町民はこの路線をあまり利用していない？
- 短時間観光の需要がある？
- バス乗り場のサインがわかりにくい？



路線の価値を高める「3つの提案」

裏磐梯エリア



観光客向け定額サービス
とーと

2. 「To-Toパス」

3. 猪苗代町内 需要の喚起

1. 新たな観光 資源の発掘



猪苗代エリア



新たな観光資源の発掘

若者の目線

路線バスでしか行けない
「途中下車の旅」

都市部住民
の目線



テクノアカデミー会津
観光プロデュース学科



官学連携による調査
新観光マップ作成



地域おこし協力隊

観光客に向けた磐梯東都バス
乗り放題定額サービス

とーと 「To-Toパス」



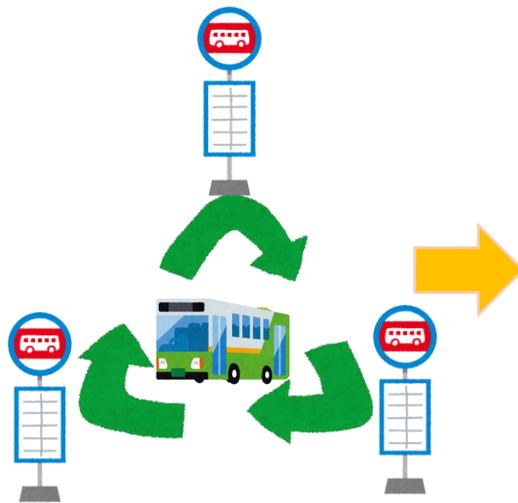
駅・ホテルで
チケット決済



QRコード読取



日替わりの
画像を取得



1日(2日)
乗り放題

Samurai
Maas

DX
連携

猪苗代町内需要の喚起①

待ちカフェ



時間調整
観光案内

わかりやすい
情報提供
(アナグ Maas)



地域おこし
協力隊



地酒・地ビール
ワークショップ

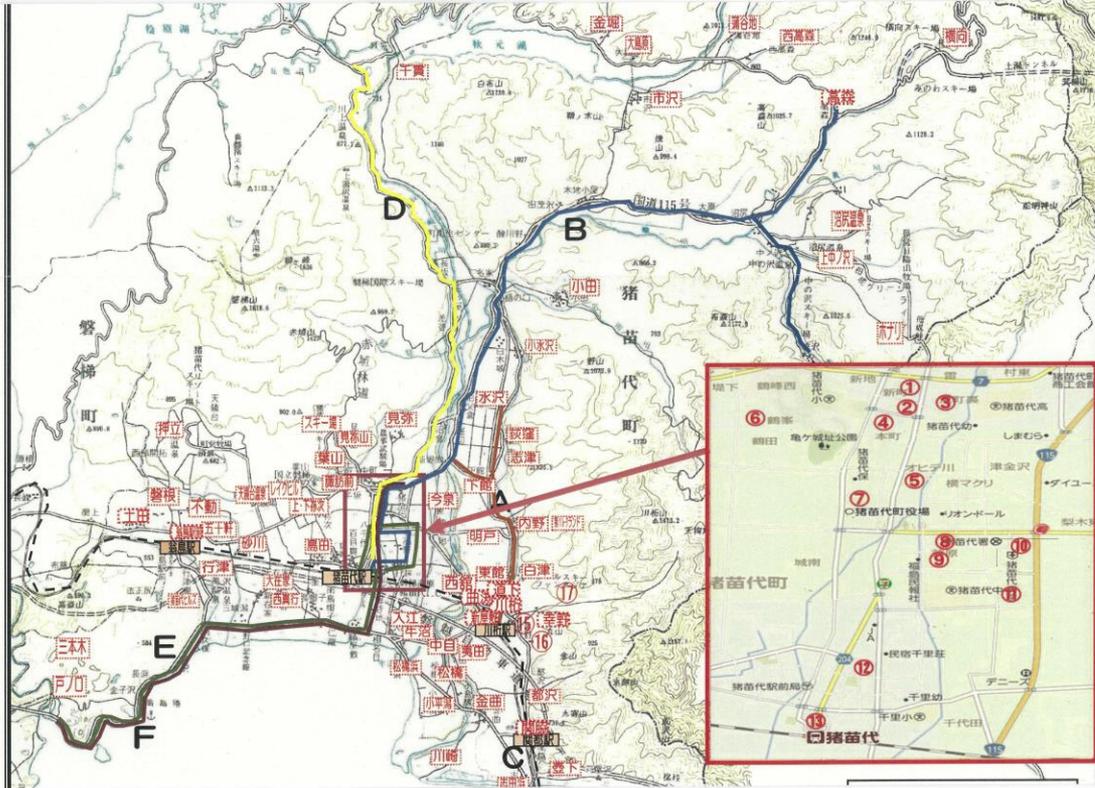


自家用車では提
供できない体験



シビックプライド
(郷土愛)の醸成

猪苗代町内需要の喚起②



猪苗代町体験交流館 「学びいな」

町中心部 ~~学びいな~~

猪苗代町内需要の喚起②

「学びいな」へのアクセス



社会とのつながり
→フレイル予防

路線の起点・終点
である猪苗代駅から延長

午前・午後各2便

総延長+20%以内↓
地域公共交通確保維持改善事業対象



スケジュール

事業名	1年目	2年目	3年目
新たな観光資源 の発掘	観光資源調査 マップ作成 公表・配布	評価・検証	評価・検証
観光客向け定額サービス T0 - T0パス	価格等の調整 システム開発	実証実験	評価・検証
町内需要の喚起① 待ちカフェ	運営主体決定 調整 店舗の取得	店舗の改修 地域おこし協力 隊の募集	運営開始 各種ワーク ショップ
町内需要の喚起② 学びいなへの アクセス	需要調査 路線の検討	実証実験	評価・検証

ご清聴ありがとうございました

